

◆ブースの装飾・運営を含めたポイント（売り）

○「富士山」と「お茶」をテーマにした空間演出

日本を象徴する富士山と静岡茶をテーマに、自然の恵みを感じられるブースデザインを展開。茶香炉を焚き、お茶の香りでも来場者を迎えるなど、視覚だけでなく香りでも静岡らしさを演出。

○地域ごとの魅力が分かるエリア構成

ブース内をエリア別に構成し、静岡県多彩な観光資源を分かりやすく紹介。

- 温泉の郷（伊豆エリア）：修善寺温泉・熱海温泉・下田温泉など温泉と海の魅力
- 富士山の郷（富士山麓エリア）：富士山の絶景スポット
- 歴史の郷（中部エリア）：徳川家康公ゆかりの歴史文化
- 神社仏閣の郷（中東遠エリア）：法多山、小國神社、事任八幡宮などの歴史ある社寺
- ものづくりの郷（西部エリア）：楽器・オートバイ・繊維産業など浜松を中心とした産業文化

○東西に長い静岡県の様々な特色を一度に体感

各地域の特色を一つのブースで紹介することで、静岡県の多様性や周遊観光の魅力を効果的に発信。

○参加型クイズ企画による回遊促進

静岡茶にまつわるトリビアをクイズ形式で紹介。

ブース内を巡りながら答えを探す仕掛けにすることで、来場者の滞在時間や回遊性の向上を図った。

○ノベルティ施策による集客力

クイズ全問正解者には抽選で静岡のノベルティグッズをプレゼント。

さらに、静岡県観光公式 Instagram のフォローキャンペーンも実施し、フォローした方には静岡のお菓子を配布するなど、SNS 施策と連動した運営を実施。

○五感で楽しめる“体験型ブース”

富士山の景観、地域文化、温泉、歴史、ものづくり、お茶の香りや食など、静岡県の魅力を五感で楽しめる内容とし、来場者に強い印象を残すブース展開を実施。

【ブース画像】





